

## 総合計画+SDGs+子ども会議

つい2、3年前から耳にするようになった「SDGs2030」2030年までに達成すべき国連の開発目標。これは国だけでなく、企業や自治体も目指すことになっています。子ども会議で、この課題に取り組みました。

### ☆目標は

自治体の総合計画と私たちの暮らしの関係について、まず考えること。これは、子どもたち（中高生）に私たちの暮らしは、自治体の総合計画と本当は密接にかかわっていることを実感してほしいという願いからです。

思いを馳せてほしい。そしてそこから、自分たちの暮らし方や心掛けで、住んでいる自治体だけでなく世界を変えていくことができる、ということを感じてほしいという願いを込めました。

### ☆進め方

1. 総合計画の一覧を見る
2. 自分の周りの生活を関連付ける
3. SDGsでは、何に該当するかを考える



### ☆感想は

- ・ 話し合うことで異なった視点があることが分かった。
- ・ 自然を壊さずに、守っていききたい。木を植えたい。
- ・ 2030年になると、もっと外国人、外国にルーツをもつ人が増えていると思う。
- ・ シールが貼られていない部分と貼った部分の差がもっと広がってしまうだろう。今のうちからバランスをとっていききたい。

☆総合計画もSDGs2030も、自分たちの生活に関連付けられるだろうか？と心配していましたが、見事に将来まで見通したコメントが出てきました。子どもたちの未来を考える力に感心しました。